

# 12th 住楽考神楽坂分校2011

2011.5.27-6.1

神楽坂・アユミギャラリー



今年もスケッチは質より量。



今年もごちゃごちゃと楽しく



南雄三が完全手作りの豆本「豆ッチ」  
1ヶ1000円。売上げは全額被災地に。  
70ヶ売れました。

## 今年が目玉は青い空と白い雲スケッチ、PUBスケッチと豆本

### 12回目を数えた今年もスケッチ&トークで大騒ぎ

5月27日～6月1日までアユミギャラリーで、12回目の南雄三のスケッチ&トーク展「住楽考神楽坂分校2011」を開催しました。

初日は恒例のスライドバトル。今年も戦う相手は建築写真家の宮本和義氏。もちろんボロボロにされましたが、出張帰りに寄る町「岡山の足守」、海外旅行「中国」と「アイルランド+バリ」のスライドを披露。建築士・岸成行氏が被災地を巡った貴重な写真を紹介してくれました。

「アイルランドのPUB」 昨年夫婦で旅したアイルランドのPUBを10

数枚描いて、それをカレンダーにしました。カレンダーはこれで4つ目に。



被災地に届け「青い空と白い雲」 被災地がいつも青い空と白い雲で覆われていたら...と思って空と雲の絵を沢山描きました。

豆本「豆ッチ」 今話題の豆本にチャレンジして、南雄三完全手作りの豆本が完成しました。ヨーロッパのスケッチ20枚に手書きの解説付き。形はMOLESKINEを模した黒づ

くり。ちゃんとゴムバンドもついてます。「青い空と白い雲」ハガキセットと豆ッチは会場販売し、売上げは義援金として全額被災地に送りました。実に9万円を超えました。

連日ギャラリー内で飲み会 28日はミミゼミ（法政大学自主ゼミ）の連中と、30日は仲間の設計士、工務店さんらと、31日は業界長老のおじさんたちと夜中まで飲みました。



### 被災地に届け

#### 「青い空と白い雲」

ハガキ7枚セット500円  
売上げは全て義援金に



3.11があって、私に何ができるのか。。被災地に空と白い雲を届けたい...そう思って何枚も空と雲の絵を描き、ハガキにしました。

